

家族と暮らせない子どもたちのために

第 6 回

「もうひとつの絆」

フォーラム

共催：宮城県なごみの会・仙台市ほほえみの会・

宮城県・仙台市・子どもの村東北・SOS子どもの村JAPAN

2015年

2月14日(土) 13:00▶16:30

参加費：無料

託児あり 申込裏面

仙台市シルバーセンター 第1研修室

〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1丁目3-2 TEL022-215-3191 FAX022-215-4140

開会・挨拶 13:00~13:40

行政報告 13:10~13:40

〈休憩 10分〉

「里親さんを待っている子どもたち」

宮城県中央児童相談所より

特別講演 13:50~15:00

〈休憩 15分〉

「ともに育てる里親養育」

講師 林 浩康氏 日本女子大学教授

トークセッション 15:15~16:20

「私の里親家族」

里親さん十(山崎 剛 みやぎ心のケアセンター副センター長)

お知らせ・閉会 16:20~16:30

第6回「もうひとつの絆」フォーラム

「もうひとつの絆プロジェクト」とは・・・

東日本大震災では、1700名を超える子どもたちが親を亡くしました。また、親の病気や死亡・育児放棄や虐待など様々な理由で家族と暮らせない子どもたちは、全国で4万7000人を超えています。

実家族との「絆」と、里親さんとの「新しい絆」、子どもたちにとってそのどちらの絆も大切にしていきたいとの思いを込めて、命名されたものです。

子どもの村東北・宮城県なごみの会・仙台市ほほえみの会・宮城県・仙台市・SOS子どもの村JAPANの6団体協働プロジェクト



仙台市シルバーセンター 第1研修室

〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1丁目3-2
TEL022-215-3191 FAX022-215-4140

＜アクセス＞

- ・JR仙台駅から徒歩約8分
 - ・地下鉄仙台駅・広瀬通駅から徒歩約8分
 - ・花京院シルバーセンター前バス停から徒歩約3分
- ※駐車場は収容台数が少ないため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

子どもの村東北について

「SOS子どもの村インターナショナル」は、「すべての子どもに愛ある家庭」をスローガンに、子どもの権利を守るために世界134か国で活動している国際NGOです。

2010年に、世界で133番目の国として、福岡市に「子どもの村」(SOS子どもの村 JAPAN)が、日本で初めて開村しました。

「子どもの村東北」は、東日本大震災後「SOS子どもの村 JAPAN」の支援を受けて、2012年に設立されました。震災で親を失った子どもをはじめ社会的養護を必要とする子どもたちを支援するために、日本で2番目の「子どもの村」を作り、運営する組織です。

公式ホームページ

子どもの村東北

<http://soscvtohoku.org>

SOS子どもの村JAPAN

<http://www.sosjapan.org/>

お申込み

FAX: 022-748-6931

ふりがな			所属		
氏名					
住所	〒				
連絡先	TEL		FAX		
託児	希望します	子ども	名	希望しません	
	お名前	(男・女)	才	お名前	(男・女) 才
	お名前	(男・女)	才	お名前	(男・女) 才

特定非営利活動法人 子どもの村東北

お問合せ先

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目7-30 角川ビル402号

Tel. 022-748-6936 Fax. 022-748-6931 E-mail. tohoku@soscvj.org

★12/19開村

子どもの村東北センターハウス

〒982-0252 仙台市太白区茂庭台2丁目16-9-1 Tel. 022-281-9653 Fax. 022-281-9659